

2009年10月8日

経験が浅いオペレーターでも熟練者同等以上の品質と生産性

多様なデザインに優美な「縫」を提供するエッジコントロールシーマー「AE - 200Aシリーズ」発売



JUKIは、センサーとマニピュレーター装置により布端を自動制御する独自技術で、経験が浅いオペレーターでも熟練者同等以上の品質と縫速度で縫製する事を可能とした自動機『エッジコントロールシーマー:AE - 200A』を10月11日より発売致します。

袖地縫いやスラックスの脇合わせ地縫いなど、特に、曲線部分の縫い合わせをバラツキなく仕上げるには、経験と熟練を要する工程ですが、エッジコントロールシーマーを使うことにより、経験が浅いオペレーターでも、布を機械にセットするだけで、容易に安定した縫い合わせを行うことができ、品質と生産性を大きく向上させることができます。

エッジコントロールシーマーは1976年3月に発売開始して以来、2003年3月の発売終了まで数千台を販売し、生産性を向上させる製品として、日本国内を中心に好評をいただけてきました。

AE - 200Aは従来機の各調整機能をデジタル化し、新たに新技術「アクティブプレッシャー」を加え生まれ変わった新商品です。

世界の縫製のコアが中国をはじめとするアジアへ移行して市場が熟成した今、当時の日本同様、人手不足、賃金の高騰など労働環境の変化により、脱技能と品質・生産性を向上させるニーズが高まっているこれらの国のお客様に販売を行ってまいります。

特長

合わせ縫い用・ピンタック用の2仕様

- AE - 200Aは、2枚の布を設定したコバ幅で縫い合わせる「合わせ縫い仕様」とピンタック仕様の2種類があり、脱技能・品質の安定・生産性の向上を可能としました。

JUKIの独自技術

- JUKI 独自技術のマニピュレーター装置先端に配したセンサーが布端位置を監視し、マニピュレーターが予め設定された縫い代(コバ幅)になるように布を制御します。合わせ縫い仕様ではこの装置2組を上下に配して2枚の布をそれぞれ独立して制御し、異なる形状の布同士でも一定の縫い代できれいに早く縫製することができます。

マニピュレーター装置はローラー圧力と回転の制御により、正確な合わせ縫を可能にするJUKI独自の装置です。(AP:アクティブプレッシャー)

異なる素材や、異なる形状の素材の縫い合わせには、頭部の差動送り制御及びマニピュレーター圧力制御で「いせ込み」「伸ばし」を行い、上下の布の合わせ具合を調整し、風合いのある合わせ縫いを可能とします。

- 差動送り量、マニピュレーター圧力はデジタル制御されており、最大10区間までのプログラム縫製が可能です。今まで熟練を要した難しい合わせ縫いが上下マニピュレーター圧力の数値入力により実現可能となりました。
- プログラムは記憶可能ですので、パターン変更時に簡単に呼び出すことができ、作業者の工数を大幅に軽減することができます。
- ピンタック仕様では、手縫いでは難しいピンタックを等間隔で美しく縫製することが可能です。

生産性

- 長い縫製箇所でも、途中での合わせ直しは全く不要です。ミシンが止まる事無く連続的に、自動的に縫われますので、縫時間は低減され生産性は向上します。
- 他社製品のパターン縫製式やレール送り方式に対し、パターン変更時のパターン及びレール交換作業が不要ですので、段取り時間の短縮、ランニングコストの低減が可能です。またプラスチックを使用しない事で廃棄物の低減など環境面性でも優れています。
- AC小型サーボモーター + タイミングベルト駆動方式を採用。従来機対比で消費電力が約5%低減しました。

操作性・作業性

- 上下マニピュレーターのAP化(アクティブプレッシャー化)により、今まで熟練を要した難しい合わせ縫いが上下マニピュレーター圧力の数値入力で実現可能となりました。

使用用途

- 紳士・婦人ジャケット・スカート他の背中心や脇合わせ縫等、多くの工程に適用できます。

発売日 2009年10月11日

希望小売価格【国内】(消費税別)

- ◇ AE-200ALAAA2D 1,748,000円
仕様:合わせ縫・スタッカー付き・2連ペダル付き
- ◇ AE-200ALDZA4D 1,538,000円
仕様:ピンタック縫い・スタッカー無し・2連ペダル付き

当リリースに関するお問い合わせ先

工業用マシン事業部	飛田 茂	☎03-3480-2358
総合企画部 広報・IR室	林 桐子	☎03-3480-1742